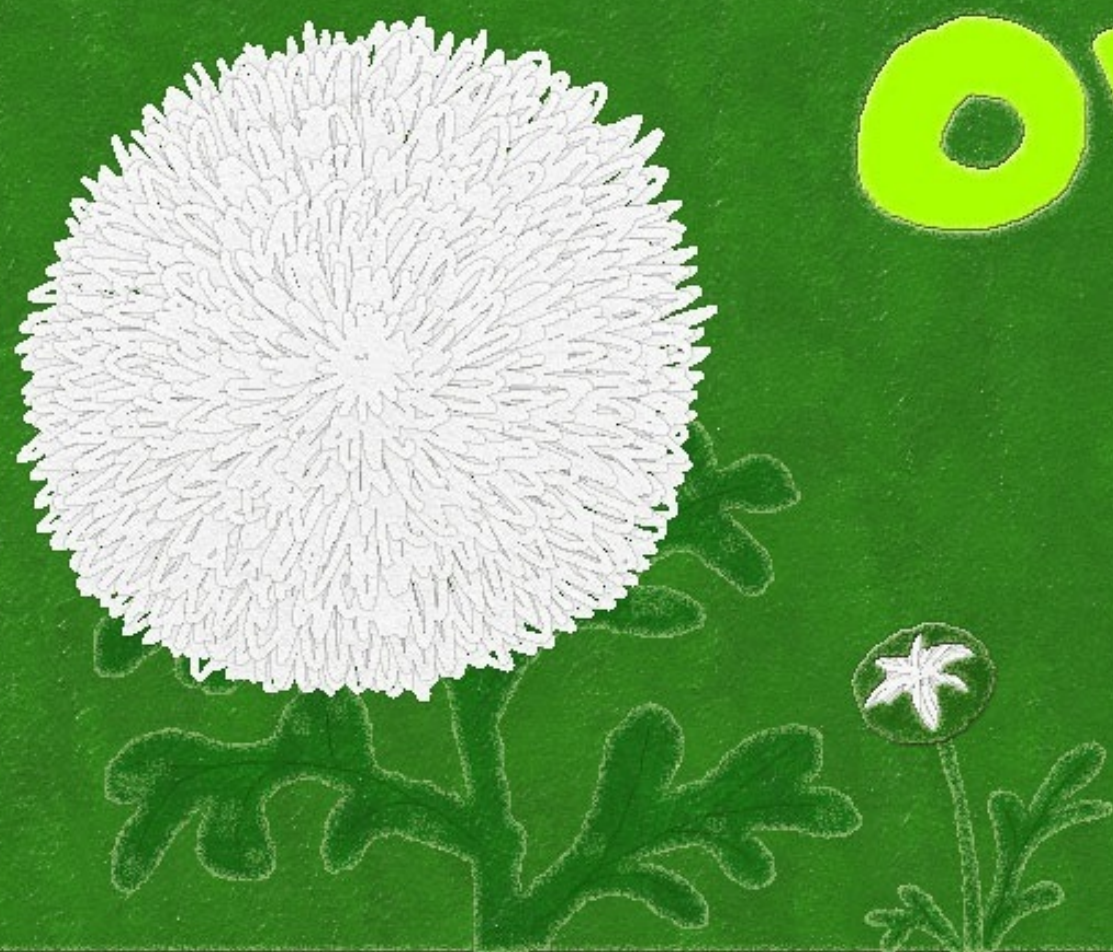


茜町春彦

日本文学英訳化計画

夢野久作：白菊

07



日本文学英訳化計画

『夢野久作：白菊（07）』

絵・訳：茜町春彦

原作：夢野久作

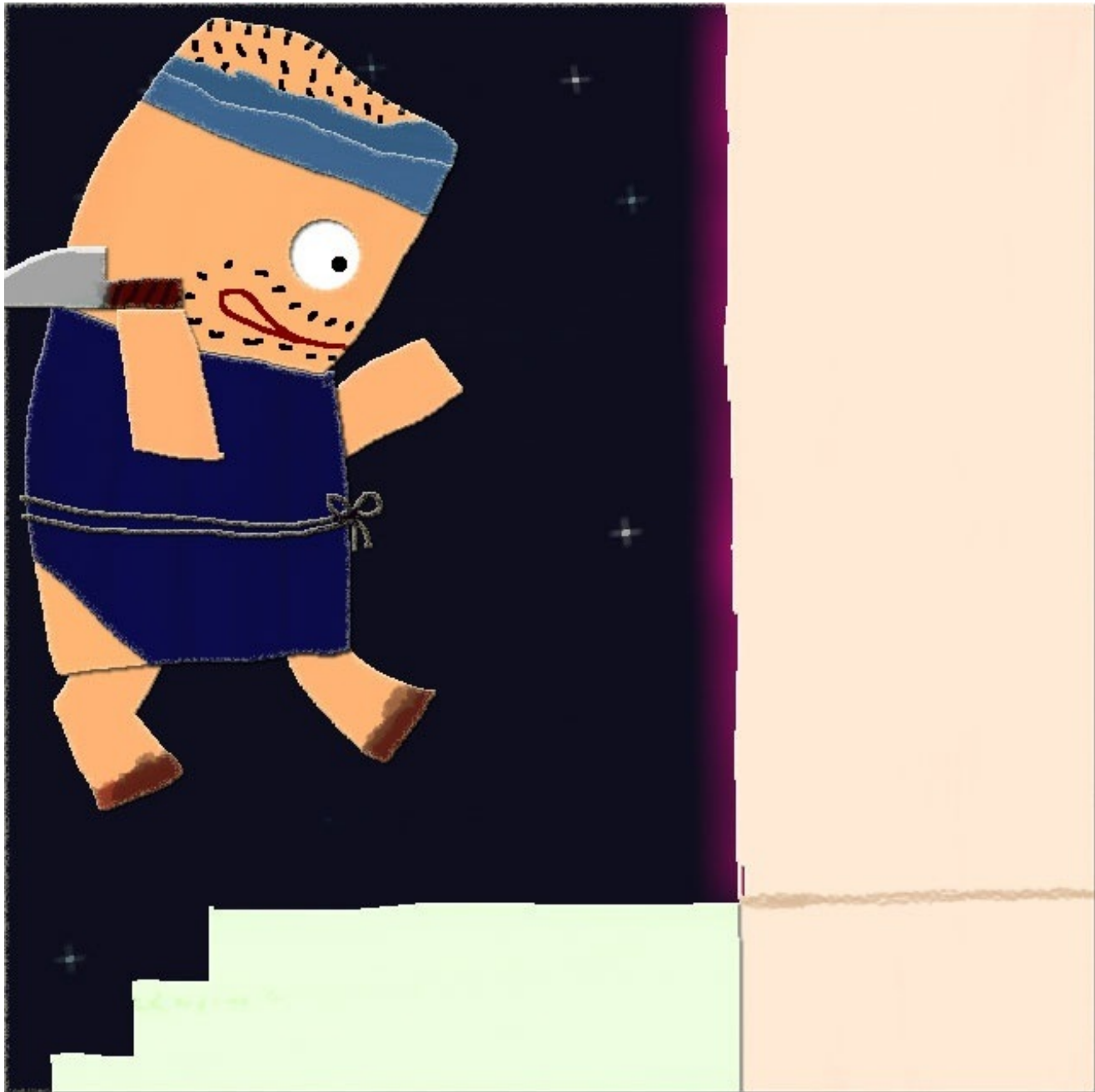
概要：夢野久作の掌編小説を絵本にしました。英語に翻訳しております。

A Project for English Translation of Japanese Literature

Title : "White mum (volume 07)"

Illustrated and translated by: Akanemachi Haruhiko.

Original author: Yumeno Kyusaku



... Oh ...

He almost cried out.

He jumped down a few steps over the steps as if he had got an electric shock.

The door had not been locked.

The doorknob was turned with weak force and the door opened soundlessly.

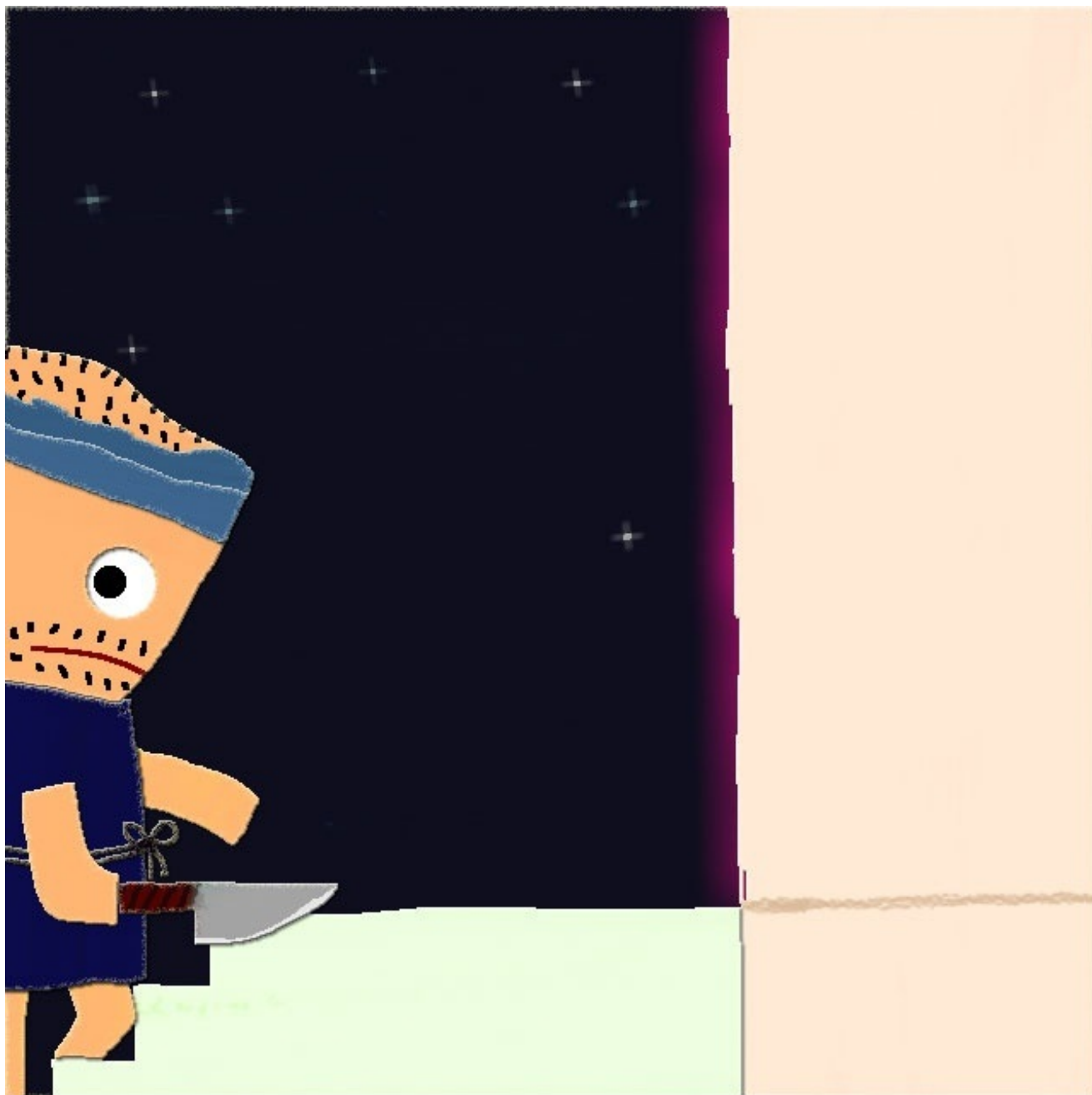
Unexpectedly, a chink of red light appeared vertically and straightly before his eyes.

・・・アッ・・・と声を挙げるところであった。

電気に打たれたように階段を二三段飛び降りた。

扉は何の締りもしてなかった。

僅かな力で把手を捻じられた扉が、音もなく開くと、思いもかけぬ赤い光りの隙間が、彼の鼻の先に、縦に一直線に出来たのであった。



Tigerman slowly lowered his head.

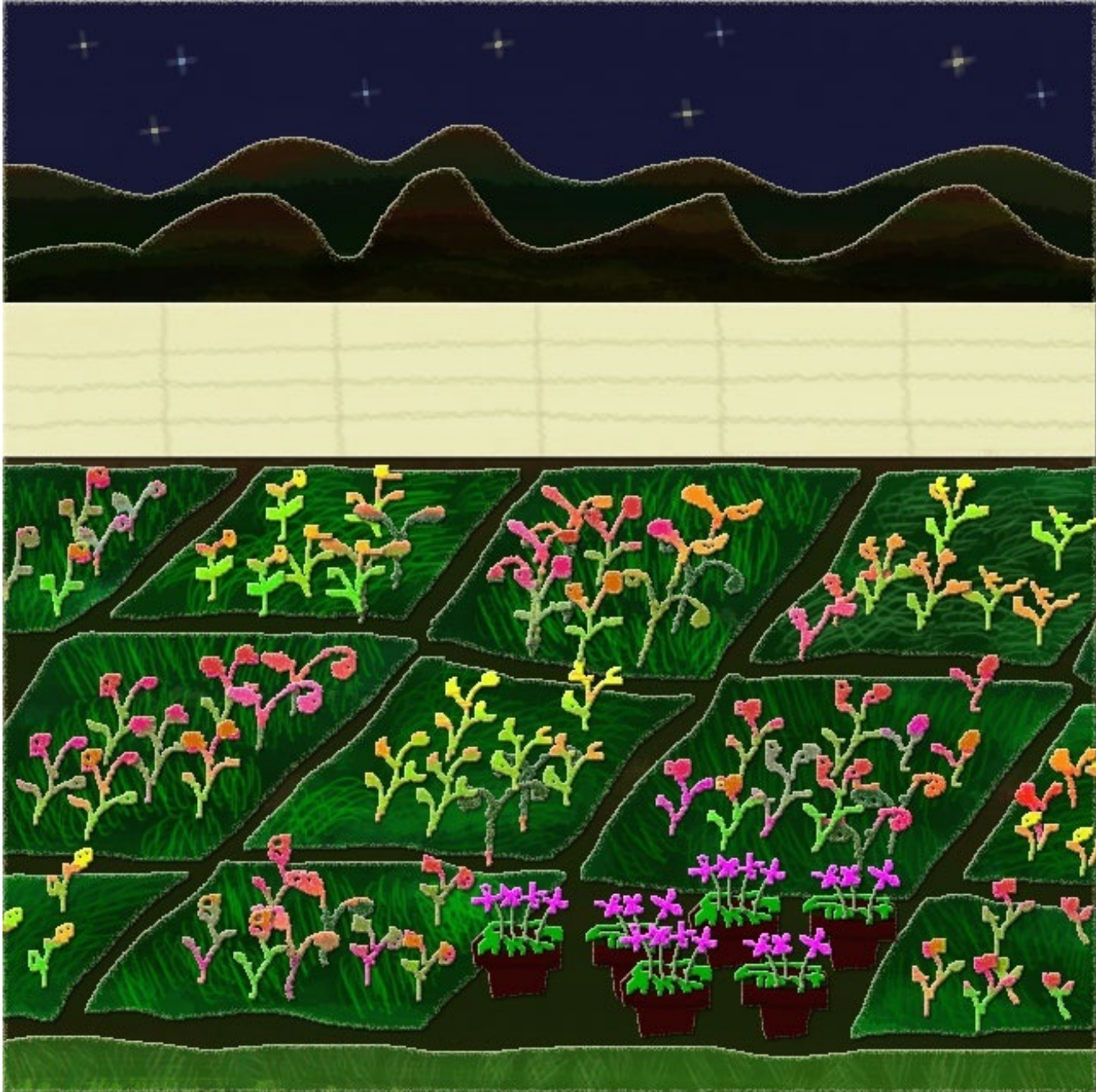
He bent his back and knees.

Holding his breath, he looked around.

虎蔵はジリジリと首を縮めた。

背中を丸くして膝を曲げた。

息を殺して背後を見廻した。



Taking the defensive posture, he strained his ears and eyes to check whether strange sound was coming from somewhere.

Soon, he noticed the concrete wall. It had horizontally and whitely split the darkness beyond the garden in darkish counterchange.

And he nodded unconsciously and sneeringly.

Stretching his back slowly, he looked at the red light before his eyes.

... Aha! Because of that high wall, they must feel safe ...

Tigerman realized so.

At the same time, new courage came back to all of his blood vessels.

Severe hunger and extremely tense cold-bloodedness began to pour into hundreds of muscles in his whole body achingly.

... This might be just my last big job ...

This strong professional consciousness was grindingly and transparently bitten by his back teeth.

Awful things around him started to vanish away one by one.

どこからか怪しい物音が近付いて来はしまいかと、耳を澄まし、眼を凝らしながら身構えていたが、そのうちに薄黒いダンダラを作った花壇の向う側の暗黒を、白々と横切っている混泥土塀に目を止めると、彼は思わずニンガリと冷笑して首肯いた。

ゆるゆると背中を伸ばしながら、眼の前の赤い光りの隙間をかえりみた。

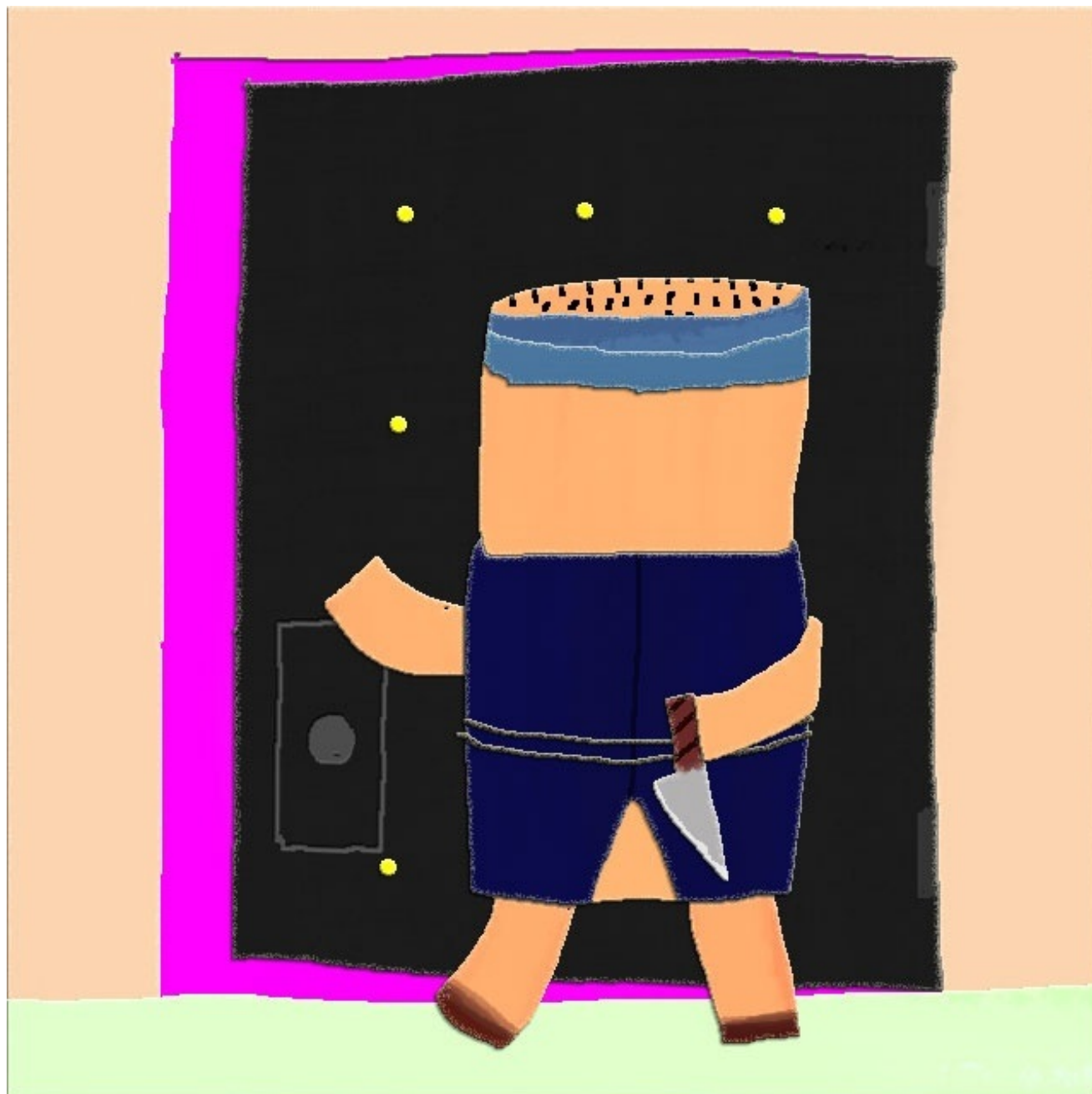
・・・ハハン・・・あの高土塀が在ると思って、安心してケツカルんだな・・・

そう思い付くと同時に、虎蔵の全血管の中に新しい勇気が蘇って来た。

深刻な空腹と、極度に緊張した冷血さが、彼の全身数百の筋肉に疼きみちみちて来た。

それにつれて、・・・これこそ俺の最後の大仕事かも知れないぞ・・・という強烈な職業意識が、スキ透るほどギリギリと、彼の奥歯に噛み締められて来た。

恐ろしいものが一つ一つに彼の周囲から消え失せて行った。



The handle of the Makiri-knife had been wound with rawhide. He tightly grabbed it again. Its curved edge had been sharpened on a stone at a river.

He shifted it to his back.

And he pushed the door by his left hand calmly.

彼は生皮革で巻いたマキリの柄をしっかりと握り直した。

谷川の石で荒磨を掛けた反りの強い白刃を、自分の背中に押し廻しながら、左手で静かに扉を押した。

(続く)

後書き

改訂について：

英訳文を修正しました。

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 夢野久作全集3：1992年8月24日第1刷発行 夢野久作著 ちくま文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：1975年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 石黒昭博監修 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: Sixth edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: First published 2013 Pearson Education Limited
- Longman Study Dictionary of American English: Second edition 2011 Pearson Education Limited

C G 画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）
- Facebook ページ （ソーシャルネットワークサービス）
- Pixiv （イラスト投稿サイト）
- カクヨム （小説投稿サイト）

- BOOTH （物販サイト）
- エブリスタ （小説投稿サイト）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です．

本書は著作権法により保護されています．

2017年2月11日発行

2018年8月29日改訂

日本文学英訳化計画『夢野久作：白菊（07）』

<http://p.booklog.jp/book/113072>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/113072>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト